参議院選挙における開票所設営業務委託 仕様書

1 開票所の設備の設営を行う場所（2か所）

- (1) 岡山市北区、中区及び南区開票所
岡山市北区北長瀬表町一丁目1番1号
岡山ドーム
- (2) 岡山市東区開票所
岡山市東区西大寺南一丁目2番3号
体験学習施設 百花プラザ

2 開票所の設営及び撤去を行う日時

開票所の設備の設営を行う日時は、選挙期日の2日前の金曜日、開票所の設備の撤去を行う日時は、選挙期日の翌日の月曜日とする。

項 目	日 時
開票所の設備の設営日時	令和7年7月18日(金) 午前8時30分から 午後13時00分まで
各開票所の開票時間	令和7年7月20日(日) 午後9時15分から 開票終了まで
開票所の設備の撤去日時	令和7年7月21日(月) 午前9時00分から 正午まで

3 委託業務の内容等

- (1) 以下の図面等にしたがって、開票所の設備を設営すること。
 - ① 開票所の設備及び配置図（2開票所）
 - ② 各開票所に設置する資材数一覧表（その1・その2）
- (2) 撤去の際は、「ゴミ」、「砂・土」等が残らないよう清掃すること。
- (3) 岡山ドームの設営にあたって、フォークリフトを使用する場合は、電動式フォークリフトを準備すること。
- (4) 開票所の設営は、岡山市選挙管理委員会が派遣する事務局職員、区選挙管理委員会事務局職員、施設管理者及び施設職員（以下「選管」という）の指示に従い行うこと。
- (5) 委託契約に基づく業務の遂行に関して生じた事故については、委託者の責めに帰する事由による場合を除き、すべて受託者が責任をもって処理すること。
- (6) 選挙期日の変更等により、本件仕様書のとおり開票所が設営されない場合は、別途協議を行い、速やかに仕様書を変更する。

4 設営資材（共通）

各開票所の設営資材（共通）は、以下のとおり。

項目	岡山市北区、中区及び南区開票所・岡山市東区開票所
作業台	<p>開票分類台に使用する作業台は、受託者が調達すること。</p> <p>作業台(表面がコンパネ使用のものは、同じ規格(長さ 180cm×高さ 80～90cm×横幅 90cm)のものを使用すること。ただし、受託者において、規格の作業台が揃わない場合は、所有する作業台を規格に合うように加工しても差し支えない。</p> <p>例えば、高さがこの規格に満たない作業台を使用する場合、角材をインシュロック、針金などで作業台の脚に固定して、高さを調節してもよい。また、作業台の代わりに折りたたみ机を使用してもよい。</p>
折りたたみ机	<p>開票分類台以外の設営部分には、折りたたみ机を使用することとし、折りたたみ机は、受託者が調達すること。</p> <p>同じ規格(長さ 180cm×高さ 70cm×横幅 45cm)の折りたたみ机を使用すること。</p>
開票分類台を覆う黒布	<p>開票分類台は黒布で覆い、袖を台下に巻き込み、クリップ、ビニールひも、黒色ガムテープなどで丁寧に固定すること。固定方法は選管と協議する。黒布を複数使用して台を覆う場合は継目を黒色ガムテープで塞ぐこと。開票分類台の黒布は、選管が用意するものを使用し、クリップ、ビニールひも、黒色ガムテープなどは、受託者が用意すること。</p>

5 設営資材（開票所によって違う事項）

各開票所の設営資材について、それぞれ準備内容が違う資材は、以下のとおり。

項目	岡山市北区、中区及び南区開票所	岡山市東区開票所
椅子	椅子は、岡山ドームの備品を使用し、岡山ドーム職員の指示に従い所定の場所へ返納すること。	椅子は、受託者が調達すること。
開票所内のパーテーション（間仕切り）	岡山ドーム内の間仕切りに使用するパーテーションは、岡山ドームの備品である防球ネット及びホームランゾーンを使用して設置すること。 撤去時には、岡山ドーム職員の指示に従い、所定の場所へ返納すること。	百花プラザ内の間仕切りに使用するパーテーションは、片手で容易に動かさない程度の重量がある物を受託者が調達し、設置すること。なお、設置個所については、設営時に東区の開票所準備担当者の指示に従うこと。
開票所の外側（施設の周辺）	不要	百花プラザ西側の芝生（幅 2m×長さ 50m）部分は、タクシー約 30 台が通行するため、受託者がコンパネを調達し、 芝生を痛めないように横幅 2m をコンパネで養生すること。
開票所の内側（床面の養生）	不要	開票所内には、土足で出入できるよう養生シートを二重に敷くか、床に傷がつかない厚みのあるシートを隙間なくずれないように敷くこと。なお、シートは受託者が調達すること。
玄関マット	不要	玄関マットを開票所入口に設置すること。なお、玄関マットは受託者が調達すること。

<p>休憩所の設置</p>	<p>図面に従い、岡山ドームの3か所に休憩所を設置する。</p> <p>各休憩所テントは以下の仕様を備える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テントの大きさは2間×3間 ・テント内が冷却できるよう周囲を横幕で囲う ・人の出入りが可能となる出入口を設置（周囲を囲う横幕を上げる程度で構わない） <p>また、各休憩所内部に以下のものを設置する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長机 2本 ・背もたれ及びひじ掛けの機能が付与された椅子（アウトドアチェアのようなもので構わない） 2脚 ・冷却機器（スポットクーラーまたは同等の冷却機能を有するもの） 1台 <p>なお、冷却機器は単相100または200ボルトのものを使用し、スポットクーラーを設置する場合は、排熱ダクトの設置も行うこと。また、冷却時に水が出る場合、ブルーシートを敷くなどして、ドーム内の人工芝に水が落ちないように処理すること。</p>	<p>不要</p>
---------------	--	-----------